

いつも大変お世話になっております。

「食用油の原材料について」の公開質問につきまして、別紙にて回答させていただきます。回答期限が過ぎてしまいまして、大変申し訳ございませんでした。

ご確認お願い致します。

(送信は本件を含め 2 枚です)

敬 具

お引き立てを賜り、ありがとうございます。誠に申し上げます。さて、下記の件についてご連絡致しますので宜しくお願いいたします。

担当 齊藤 昭子  
〒360-0012 熊谷市大字上之2793番地  
TEL 048-526-1211  
FAX 048-526-1214

米澤製油株式会社

西分 様

たねと食とひと@フオーラム

平成 29 年 12 月 6 日

FAX 送信のご案内

米澤製油株式会社御中

公開質問状

「食用油の原材料について」

質問① 貴社製品原材料の原産国、非遺伝子組み換え原材料の分別状況についてお答えください。

一番しりとり油 → オーストラリア産 NON-GH 基準分別  
国産100%なたね油 → 日本(青森県・北海道産) NON-GH 基準分別

質問② 産地から貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法について、お答えください。

産地(オーストラリア)の分別、輸送船舶(コナ)及びタンク  
収納タンク(横浜)を含むIP1127"を行っています。  
しりとりGMタンク2号は別荘です。

質問③ 非遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えのものに変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお答えください。

今後、非遺伝子組み換え原料のみに使用予定2号。  
GMタンクに変更予定は別荘です。

質問④ 遺伝子組み換えでない原材料の入手にかかわる状況は、昨年度と比べて変化はありますか。

昨年度と比べて特に変化は別荘です。

質問⑤ 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の製品を供給し続けるためには、どのような課題があるとお考えですか。

今後、現状維持出来れば特に問題がと  
考えにくい。